

まるで芸術作品のようなワイン。五感を震わせる、至極の一杯

ドメーヌ・ド・ラ・ヴィエイユ・ジュリアヌは、1905年創業の家族経営ワイナリーです。1960年代後半から自社でワインを瓶詰めし、特に1990年代以降、ジャン=ポール・ドマン氏がドメーヌを継ぎ、高品質のシャトーヌフ・デュ・パブ造りに注力してきました。グルナツシュの古樹を中心に、低収量、ビオロジック農法、伝統的な醸造法などで質にこだわり抜いたワイン造りが特徴です。



究極のシャトーヌフ・デュ・パブ

レゼルヴは、ドメーヌのフラッグシップワインです。樹齢100年のグルナツシュから造られ、厳選されたヴィンテージのみがリリースされます。ローヌで最も高価で入手困難なワインの一つであり、その複雑で深みのある味わいは、多くのワイン愛好家を魅了しています。アメリカの有名ワイン雑誌に4回に亘り100点満点の評価を得たこともあります。

驚異の低収量から生まれる芳醇ワイン

ドメーヌでは、低収量を目指しています。この地方の平均的な収量は1ヘクタールあたり約35ヘクトリットルですが、それを60%以下の20ヘクトリットルまでにする事で、ワインに力強さ、純粋さ、凝縮感を与えます。



テロワールへの敬意と伝統の継承

このドメーヌのワインは、単なる飲み物ではなく、テロワールと人々の想いが凝縮された芸術作品です。グルナツシュ、シラーなど、この地域を代表する品種をブレンドし、古樹から生まれる複雑なアロマと深みのある味わいは、まさに自然の贈り物と言えるでしょう。伝統的な醸造法を守りつつ、自然との共生を大切にするドマン家の哲学が、ワインに息づいています。



コート・デュ・ローヌ・ルージュ 「リュー・ディ・クラヴァン」2021

【短評】

「ワイナリーのすぐ近くのブドウ畑で収穫されたブドウで造られたワインで、常に素晴らしいワインです」
(ジェブ・ダナック)

「バラやスミレの香りが漂い、その個性と地元でのアイデンティティにより、通常のコート・デュ・ローヌよりはるかに優れています」
(ジョン・リヴィングストン＝リアマンス)

7,480円 (税込)



シャトーヌフ・デュ・パプ ルージュ 「レ・オー・リュウ」2018

【短評】

「本当にすごいワイン。並外れた凝縮感があり、完璧なバランスで、構造がしっかりしていて、余韻が長い。このドメーヌのセンセーショナルなワインです。」
(ジェブ・ダナック)

「摘みたての新鮮な美味しいブラックベリーの実。非常にしっかりしているが、きめ細かく、砂のようなタンニンの味わい。力強く、長持ちします。」
(リチャード・ヘミング - ジャンシス・ロビンソン)

23,980円 (税込)

シャトーヌフ・デュ・パプ ルージュ 「レ・トロワ・スルス」2016

【短評】

「豊かで豪華なスタイル、フィニッシュまで心地よい土の香りが、このワインを地に足のついたものにしてます」
(ジェームズ・モルズワース - ワイン・スペクテーター)

「フレッシュで、爽快で、生き活きとした特徴を持ち、非常に上質なタンニンと鋭い酸味があり、インクのような濃縮果汁が長い余韻をもたらします。」
(マット・ウォールズ - デキャンタ)

18,590円 (税込)



シャトーヌフ・デュ・パプ 「レゼルヴ」ルージュ 2006

【短評】

「世界で最も独特で印象的なワインの一つ」
(ロバート・パーカー - ワイン・アドヴォケイト)

「密度が高いにもかかわらず、このワインは驚くほど洗練されており、石墨やチョークのようなミネラルが全体に巧みに織り込まれています。」(ジェームズ・モルズワース - ワイン・スペクテーター)

「凝縮した果実味、本当に力強く濃厚。並外れた密度」
(リチャード・ヘミング - ジャンシス・ロビンソン)

68,200円 (税込)



※各コメントは、過去にそれぞれのワインに与えられたものです。